

最終案内

第34回 日本生活科・総合的学習教育学会 全国大会 山形大会

日本生活科・総合的学習教育学会 会長 中野 真志

第34回全国大会 山形大会 会長 江間 史明

同 実行委員長 野口 徹

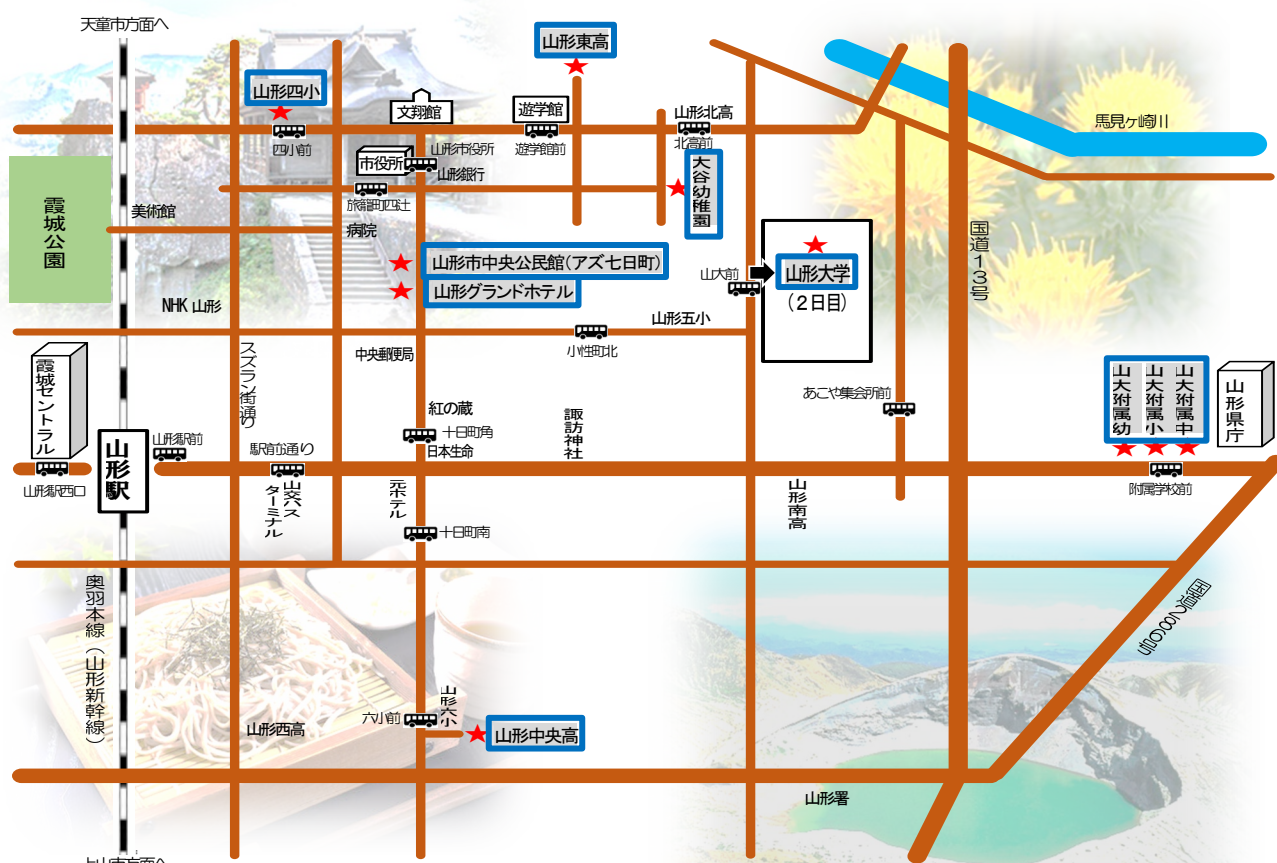
大会テーマ

「自律し、夢中になる学習者」を育てる

～「学ぶ・暮らす・遊ぶ・働く」の視点から～

期日 及び 開催地

令和7年6月28日(土)・6月29日(日) 山形市



主催

日本生活科・総合的学習教育学会

後援

山形県教育委員会

山形市教育委員会

天童市教育委員会

山形県連合小学校長会

山形県中学校長会

山形県私立幼稚園・認定こども園協会

山形市小学校長会

山形市中学校長会

山形大学

日程

<事前企画 6月27日(金)午後>

山形県立山形東高等学校・山形県立山形中央高等学校「総合的な探究の時間」の授業自主公開

※両高校の自主公開については、本案内の16ページで内容等を紹介しています。

<第1日目 6月28日(土)>

8:30 9:00 12:00 13:30 16:40 16:50 17:40 18:10 18:40

受付	公開保育・授業 9時~10時30分 研究協議会 10時45分~12時	移動時間 昼食 〈理事会〉	開会行事 シンポジウム	会場 設定	総会	移動時間	受付	懇親会
<会場> 保育・授業研究園・校		<会場> 山形市中央公民館ホール					地域世話会 17:50-18:30	<会場> 山形グランドホテル

※公開保育・授業の開始時間等については各園・校によって異なります。詳細は4ページをご確認ください。

※「地域世話会」は、「総会」終了後に山形市中央公民館内で行います。

<第2日目 6月29日(日)>

8:30 8:45 10:25 10:35 12:40

受付	課題別研究発表	移動時間	自由研究発表
<会場> 山形大学 小白川キャンパス			

※山形大学小白川キャンパスへのアクセス <https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/access/#koji>

大会参加費

(事前申込) 一般 4,000円 学生 2,500円 懇親会費 7,000円

(当日参加) 一般・学生ともに 4,500円

※当日に参加される方は「大会紀要」が不足する場合があります

大会参加申込方法

大会への参加申込は4月30日午後0時より開始します。
大会のホームページの「大会への参加申込」のページから
5月24日(土)までに申し込んでください。【期日厳守】

山形大会 HP



大会参加にあたっての留意点 【重要】

1 事前申し込み・事前入金について

- ・大会に参加希望の方は、事前申し込み（事前入金）へのご協力をお願いいたします。当日参加の申し込みについては、研究紀要等がなくなり次第、申し込み終了となります。
- ・公開保育・授業会場の広さの関係で、最大定員を示している園・学校がございます。大会HPにおいて申し込み人数が定員に達した際には申し込みができなくなります。他の会場をご希望ください。
- ・6月28日（土）の懇親会は、「事前申し込みのみ」となります。

2 ご案内メールの確認・名札の持参について

- ・大会1週間前くらいになりましたら、最終確認のご案内メールが送付されますので、必ず内容をご確認ください。
- ・同じく「名札の用紙」を送付する予定です。各自で印刷していただき、必要事項をご記入の上、大会当日にご持参ください。名札ケースは、当日受付にてお渡しいたします。

3 受付について

- ・受付場所は以下ようになります。
 - 6月28日（土）午前の公開保育・授業等からご参加の方…「各会場」
 - 6月28日（土）午後の開会行事・シンポジウムからご参加の方…「山形市中央公民館」
 - 6月28日（土）夜の懇親会からご参加の方…「山形グランドホテル2階」
 - 6月29日（日）からご参加の方…「山形大学 地域教育文化学部1号館」
- ・受付の際には、事前に準備いただいている「名札用紙」をご提示ください。その後、名札ケースに入れていただき、参加される会場で身につけるようお願いします。

4 宿泊先の申し込み・1日目の昼食について

- ・宿泊先等については、「大会参加申し込み」の際に、旅行業社の申し込みページを通じて申し込み方法も準備してございます。よろしければ、ご利用ください。
- ・6月28日（土）の弁当注文は行っておりません。シンポジウム会場近辺には多数の飲食店等がございまして、ご利用ください。尚、シンポジウム会場ホール内での飲食は禁止となっておりますので、ご注意ください。

5 会場間の移動方法について

- ・会場間の距離が近いので、シャトルバスは準備しておりません。会場間の移動については徒歩もしくは路線バス等をご利用ください。歩きやすい運動靴等での参加をお勧めします。

6 クロークについて

- ・シンポジウム会場の山形市中央公民館ではクロークを準備してございますが、その他の会場では用意しておりません。お荷物は宿泊先にお預けいただくか、ご自身で管理するようお願いいたします。
- ・公開保育・授業会場では、お荷物の移動によって、床等に傷がついたり、保育・授業の妨げになったりしないよう十分にご留意ください。

7 駐車場について

- ・山形大学附属幼、小、中学校の近くに山形県庁駐車場があり、6月28日（土）は無料で駐車することが可能です。その他の会場には無料駐車場はありません。もし、お車でお越しになられた場合は、ご自身でコインパーキング等を手配いただくようお願いいたします。尚、事故等に関する責任は一切負いかねますので、予めご了承ください。

8 その他

- ・幼稚園、小学校、中学校、高校は土足厳禁です。「内履き」と「外履き入れ」をご持参ください。
- ・シンポジウム会場の山形市中央公民館ホールの定員は600名です。先着順でホールの定員を超えた場合には、別室での配信動画による参観を予定しています。予めご了承ください。
- ・会場内でのチラシ類等の搬送・配布は、各自の責任で行うようお願いいたします。

【問い合わせ先】 大会実行委員長： 山形大学 野口 徹

E-mail: noguchi@e.yamagata-u.ac.jp

6/28 (土)

公開保育・授業

【会 場】大谷幼稚園 ※最大入場定員数 80 名

〈受 付〉8:30～

〈公開保育〉9:00～10:25

〈協議会〉 10:40～12:00

公開学級	保育会場	活動名 保育者	協議会会場	コーディネーター
2歳児から 5歳児	園 庭 (雨天時は園内)	自由遊び 鹿内 美架 近藤 智恵 佐藤 津実 東海林玲奈 堀之内真実 松田 李佳 鈴木 晶 伊藤 美咲 大河原志保 日野 美穂 藤澤亜紀子 松田 浩枝 今井 睦美	遊戯室	佐野 亮子 (東京学芸大学)

【会 場】山形大学附属幼稚園 ※最大入場定員数 100 名

〈受 付〉8:30～

〈公開保育〉9:00～10:00

〈協議会〉 10:35～12:00

公開学級	保育会場	活動名 保育者	協議会会場	コーディネーター
うめ組 (3歳児)	うめ組保育室 園 庭	自ら選んだ活動 (好きな遊び) 逸見 宗史 小野 裕子	遊戯室	無藤 隆 (白梅学園大学) 倉岡 寿幸 (山形県教育局)
りんご組 (4歳児)	りんご組保育室 園 庭	自ら選んだ活動 (好きな遊び) 荒井 祐美 千葉 弘子		
さくら組 (5歳児)	さくら組保育室 園 庭	自ら選んだ活動 (好きな遊び) 安藤 枝里 那須さおり		

【会 場】山形市立第四小学校 ※最大入場定員数 100 名

〈受 付〉8:30～

〈公開授業〉9:00～10:40

〈協議会〉 10:55～12:00

公開学級	授業会場	単元名 授業者	協議会会場	コーディネーター
2年1組	2年1組教室 ゆうらん船 1階	きせつとつながろう ～ぼく わたしの 木～ 今 幸恵	アリーナ (体育館)	守屋 淳 (北海道大学 名誉教授)
6年1組	6年1組教室 ぎんなん広場 3階	踊るだけじゃない!花笠物語 ～つくる・つたえる・つなぐ～ 逸見 裕輔	アリーナ (体育館)	江川 久美子 (元 山形市立小学校長)

【会 場】山形大学附属小学校

〈受 付〉8:30～

〈公開授業〉9:20～10:10

〈協議会〉 10:30～11:50

公開学級	授業会場	単元名 授業者	協議会会場	コーディネーター
1年1組	1年1組教室	いきものと ともだちになろう ～いきものと なかよし～ 高橋 恵人	1年1組教室	神永 典郎 (白百合女子大学)
2年1組	2年1組教室 畑	このまちのやさいの先生をさがそう ～大きくなあれ わたしのやさい～ 鈴木 美穂	2年1組教室	大谷 敦司 (東北文科大学)
3年3組	3年3組教室	ぼくらは生き物調査隊 杉山 泰明	3年3組教室	金田 裕子 (宮城教育大学)
4年2組	4年2組教室 みのり園	やってみなくちゃわからない 大科学観察で! in みのり園 神保 諒一	4年2組教室	松本 康 (信州大学 特任教授)
5年3組	5年3組教室	Discover 山形 佐藤 大将	5年3組教室	澤田 稔 (上智大学)
6年2組	6年1・2組教室 体育館 グラウンド 家庭科室	「やってみたい」をとことん! 後藤 啓太	6年2組教室	藤井 千春 (早稲田大学)

【会 場】山形大学附属中学校

〈受 付〉8:50～

〈公開授業〉9:30～10:20

〈協議会〉 10:40～12:00

公開学級	授業会場	単元名 授業者	協議会会場	コーディネーター
2年 1～4組	2年 1～4組教室	誰もが笑顔に！ やまがた幸せ計画 高橋希代子 矢作創己 秋葉 颯 秦 美奈 後藤 優香 鈴木 克希	六稜ホール	江間 史明 (山形大学) 鎌田 和宏 (帝京大学)
3年 1～4組	3年 1～4組教室	附中発！地域共創の輪 渋谷 知宏 櫻井 真理 清水 海斗 笹原 佳苗 神保秀太郎 荒井 俊悦	実習室	久野 弘幸 (中京大学) 浦郷 淳 (長崎国際大学)

【会 場】山形県立山形東高等学校

〈受 付〉8:30～

〈公開授業〉9:30～10:30

〈協議会〉 10:45～12:00

公開学級	授業会場	単元名 授業者	協議会会場	コーディネーター
2年次 探究科生徒 及び 希望生徒	山東講堂	高校生による探究に 関するシンポジウム 佐々木隆行	第2 多目的教室	奈須 正裕 (上智大学)

【会 場】山形県立山形中央高等学校 ※最大入場定員数 100名

〈受 付〉8:30～

〈公開授業〉9:00～10:30

〈協議会〉 10:45～12:00

公開学級	授業会場	単元名 授業者	協議会会場	コーディネーター
2、3学年 の一部生徒	コモンホール	地域の素材を生かし、 地域と協働した探究活動 須田真由美	会議室	野口 徹 (山形大学)

開会行事・シンポジウム

○山形市中央公民館(アズ七日町ビル6F 多目的ホール)

◇ 開会行事・山形大会の取組説明 …………… 13:30 ~ 13:55

◇ シンポジウム …………… 14:00 ~ 16:40

「自律し、夢中になる学習者」の姿から、生活・総合的な学習(探究)の時間のあり方を考える

山形大会のテーマは、「自律し、夢中になる学習者」を育てる、です。この「自律し、夢中になる学習者」の姿は、次期学習指導要領に向けた、次のワーキング・グループや有識者検討会の指摘と通底します。

・遊びを通じた学びは、…小学校以降の生活や学習の基盤となり、ひいては…持続可能な社会の創り手として必要な資質・能力の基礎を培う重要なものである。なお、幼児からすると、遊ぶことそのものが楽しくて夢中になるのであり、その豊かな遊びの展開の結果として様々な資質・能力が育まれることに留意が必要である。

(今後の幼児教育の教育課程、指導、評価の在り方、最終報告、p.8)

・子供たちが、自らの学びを「自分事」として捉え、自発的に他者と関わりながら自分で学びを深めていくような学習活動を、学年や学期等の一定の学校教育活動のまとまりの中に適切に組み入れ、試行錯誤を繰り返していくことが必要であり、そのための時間的なゆとりを確保することも重要である。

(義務教育の在り方、審議まとめ、p.19)

・質の高い探究とは、探究の過程が高度化することと、探究が自律的に行われるということであり、その実現のための支援も必要である。…生徒が探究の見方・考え方を働かせながら、総合的な探究の時間を中心とした探究活動に取り組むことを通じて、自律的な学び手となり、そして、これからの社会の創り手としての自覚を涵養することが期待される。

(高等学校教育の在り方、審議まとめ、p.25)

ここには、「遊び」「夢中になる」「自分事」「試行錯誤を繰り返す」「探究の高度化」「自律的な学び手」といったキーワードを指摘できます。

本シンポジウムでは、①幼稚園、小学校、中学校、高等学校の各々における、子どもが「自律し、夢中になる」姿の現れと、その姿を生み出した要因(環境構成等)を報告していただき、②それらをつきあわせて、共通性と独自性をさぐること、それぞれの学校種における「質の高い探究的な学び」の特質について議論したいと考えています。フロアの皆様も、午前中の公開保育・公開授業における、子どもたちの姿を思い浮かべながら、ご一緒に参加いただければ幸いです。

【前半の部】 14:00~15:25 幼児、小学生(生活科)、高校生の姿から探究を考える

シンポジスト

佐野 亮子 (東京学芸大学)

倉岡 寿幸 (山形県教育局義務教育課)

大谷 敦司 (東北文教大学)

山形県立山形中央高校・高校生

指定討論

守屋 淳 (北海道大学名誉教授)

コーディネーター

野口 徹 (山形大学)

総括

無藤 隆 (白梅学園大学)

【後半の部】 15:35~16:40 中学生、小学生(総合)、高校生の姿から探究を考える

シンポジスト

久野 弘幸 (中京大学)

江川久美子 (元山形市立小学校長)

山形県立山形東高校・高校生

奈須 正裕 (上智大学) *総括兼ねる

指定討論

澤田 稔 (上智大学)

コーディネーター

江間 史明 (山形大学)

総 会

※シンポジウムに引き続き、山形市中央公民館 多目的ホールで行います。

16:50 ~ 17:50

6/29 (日)

課題別研究発表

山形大学 小白川キャンパス

8:45 ～ 10:25 ※分科会の会場教室については後日大会 HP を通じてお知らせします。

分科会	学校園種	テーマ	コーディネーター	コメンテーター	発表者・登壇者
1	幼児教育 小学校 中学校 高等学校	【ICT 活用】 探究の DX をめざして ～どんな力が育つのか、 育てて行けばよいのか～	黒上晴夫 (関西大学)		熊崎世奈 (大商学園高等学校) 清水健 (笛吹市立春日居中学校)
2	幼児教育 小学校	【幼児期の架け橋プログラムの開発・実践】 架け橋期のカリキュラムの編 成・実施において、「幼児期の 終わりまでに育ってほしい姿」 との関連をどのように考慮すれ ばよいか	松村英治 (港区立 赤羽小学校)	寶來生志子 (東海大学)	中屋江利子 (高知学園短期大学・元高知県教育委員会) 宮田純子 (高知市教育委員会) 尊田史 (高知市立春野東小学校) 井上千春 (高知市立春野東小学校) 山崎鮎美 (うららか保育園)
3	小学校	【生活科】 生活科における個別最適な学び と協働的な学びの一体的な充実 を支える教師の支援はどうある べきか	飛弾直樹 (富山県 教育委員会)	松本謙一 (南砺市 教育委員会)	井上寛子 (南砺市立城端小学校) 天池杏璃 (南砺市立城端小学校) 佐久間響子 (福島大学附属小学校)
4	小学校 中学校	【生活科から 総合的な学習の時間への系統性】 地域や社会と協働して進める 授業づくり・学校づくり	加納誠司 (愛知教育大学)	三島晃陽 (岐阜県 教育委員会)	外山隆久 (名古屋市立栄小学校) 増井雅子 (横浜市立大岡小学校)
5	小学校 中学校 高等学校	【チームでつくる生活科・総合】 カリキュラムリーダーは、どの ようにして探究的な学びに満ち た学校文化を持続可能にするか	米持武彦 (別府大学 明星小学校)	石田有記 (日本体育大学)	野口卓也 (福島市立三河台小学校) 鈴木大介 (岐阜市教育委員会) 北村徹 (福井県立若狭高等学校)
6	高等学校	【総合的な探究の時間】 探究する「問い」を他者との対話で 深め、自分事としていく取り組みを どのように構築していくか	藤島尚子 (北海道 札幌東陵高校)	廣瀬志保 (山梨県立 笛吹高等学校)	長澤元子 (北海道函館西高校) 山科勝 (山形県立小国高校)
7	小学校 中学校 高等学校 大学	【教員養成・教師教育】 「総合的な学習(探究)の時間」 の実践に必要な力量を どう育てるか	朝倉淳 (広島大学)		金馬国晴 (横浜国立大学) 西野雄一郎 (愛知教育大学) 土井妙子 (金沢大学)
8	小学校 中学校 高等学校	【開催地枠】 山形発 次期学習指導要領先取り実践 ～個人テーマ総合 ・チームテーマ総合～	高野浩男 (米沢市立 南原小学校)	田村学 (文部科学省)	鈴木友宏 (天童市立天童中部小学校) 梅津陽一 (天童市立干布小学校)

教室	分科会番号	発表者名（所属先）	発表題目
コメンテーター：神永典郎（白百合女子大学）			
基盤教育1号館123教室	1	金城愛梨（南城市立大里北小学校） 宮城 利佳子（琉球大学） 名渡山 よし乃（沖縄女子短期大学） 我謝 友貴美（与那原町立阿知利保育所）	子ども達の思いや願いの実現に向けて ～遊びを軸にしたカリキュラムマネジメントの工夫～
		小川幸子（新宿区立落合第三小学校）	スタートカリキュラム～3年間の取組～
		○中川可奈（彦根市立城東小学校） 平中理恵（東近江市立愛東南小学校） 岸野麻衣（福井大学連合教職大学院）	架け橋期のカリキュラム・マネジメント（1） ー小学校1年生の長期にわたる子どもの育ちー
		○平中理恵（東近江市立愛東南小学校） 中川可奈（彦根市立城東小学校） 岸野麻衣（福井大学連合教職大学院）	架け橋期のカリキュラム・マネジメント（2） ー小学校6年間の育ちをつなぐ教師の学びー
		岩月美智子（天童市立荒谷小学校）	高嶺版架け橋カリキュラムの探究（2年次）
		コメンテーター：豆田彦彦（鳥栖市立田代小学校）	
基盤教育1号館126教室	2	○知念理子（本部町立伊豆味幼稚園） 宮城利佳子（琉球大学）	生き物と触れ合いながら命と環境に気づいていく子ども達の姿 ～地域の自然を感じて～
		○仲唐千明（石垣市立へいしんこども園） 宮城利佳子（琉球大学）	野菜栽培・販売を通して
		○熊田紫香（公私連携 知念こども園） 宮城利佳子（琉球大学）	知念の宝石～光の不思議の探究～
		○我謝 友貴美（与那原町立阿知利保育所） 宮城 利佳子（琉球大学教育学部） 名渡山 よし乃（沖縄女子短期大学） 金城 愛梨（南城市立大里北小学校）	子どもの「やってみたい！」に寄り添う保育実践 ～アイス研究の実践から小学校へのつながりを考える～
		○川村千秋（糸満市立喜屋武こども園） 宮城利佳子（琉球大学）	なすかもしれない
コメンテーター：古賀泰伸（鳥栖市立鳥栖小学校）			
基盤教育1号館127教室	3	○菊池勇希（北海道教育大学附属旭川小学校） 入江祐輝（旭川市立高台小学校）	生活科授業の質を高める伴走支援の役割と効果 ー省察を通じた教師の成長と授業デザインの深化ー
		徳永真衣（山口大学教育学部附属光義務教育学校）	豊かな感性や表現力を育む飼育活動の充実
		玉野好希枝（浦添市立前田小学校）	「幼児期に育まれた資質・能力を踏まえた指導」に関する一考察
		長谷川剛（姫路市立別所小学校）	対話を中心とした小学1年の学びの形成 ～子どもたちが問い、語り、学ぶ場所～
コメンテーター：金洋輔（新潟市立東曽野木小学校）			
基盤教育1号館128教室	4	小原広士（旭川市立高台小学校）	生活科における指導と評価の一体化の在り方（試案）
		影山知美（兵庫教育大学大学院・美作市立美作北小学校） 溝邊和成（九州共立大学・兵庫教育大学名誉教授）	探究活動における「公園」の教材性に関する基礎研究 ー生活科での取り扱いと児童の意識調査よりー
		○横山華織（西都市立都都郡小学校） 湯地敏史（宮崎大学）	生活科における「気づき」を引き出す観点別評価の設計
		境野 仁（本庄市立本庄南小学校）	生活科授業における「ゲートキーピング」の重要性に関する一考察
		阿嘉明彦（佐賀大学教育学部附属小学校）	生活科における声と写真によるsmall reflection
コメンテーター：難波 和生（郡山市立芳山小学校）			
基盤教育1号館135教室	5	栗原さゆり（福島市立福島第三小学校）	自己決定でつなぐ2年生の生活科 大きなあれわたしの○○～はたけけんきゅうたい～
		宮崎晃太郎（大分市立豊府小学校）	子どもたちの願いや気づきから授業を展開し、主体的に活動する児童の育成 ～「やられる生活」から「やりたい生活」へ～
		若林広泰（戸田市立芦原小学校）	実感から生まれる表現力 ：四季をテーマにした生活科の実践
		下里蘭奈（横浜市立鶴見小学校）	問いが連続する学びを目指して ～内容(1)『1-1えるもりたんけんたい』の実践から～
		○幸島 諒（伊万里市立伊万里小学校） 嶋田恭子（佐賀大学教育学部附属小学校） 浦郷淳（長崎国際大学）	冬遊びで深まる児童の気づきの質に関する研究

コメンテーター：佐々木信晴（伊達郡川俣町立川俣小学校）			
基 盤 教 育 1 号 館 1 3 6 教 室	6	佐久間響子（福島大学附属小学校）	生き物に親しむ子どもをめざして ～第1学年「いきものとなかよし」の実践から～
		海野烈央（宮崎大学教職大学院） 湯地敏史（宮崎大学） 山田哲也（東海学園大学）	動植物の飼育・栽培の単元における評価基準の検討 -子どもの学習記述をもとに-
		○近野巧（天童市立高嶺小学校） 野口徹（山形大学）	「(7)動植物の飼育・栽培」の内容における 主体的な学習態度の見取り方や指導・支援の在り方
		○江坂美紀（大田区立池上第二小学校） 神戸翼（四條畷市立岡部小学校）	体験活動と表現活動の相互作用による学びの深化 －生活科におけるアサガオ単元の実践から－
		○坂口静磨（熊本市立託麻南小学校） 中島由佳（大手前大学）	学校における動物飼育の充実を目指して －第1学年「ヤギとなかよし～あたらしいいのちのたんじょう～」の実践より－
コメンテーター：川村孝樹（新潟市立丸山小学校）			
基 盤 教 育 1 号 館 1 1 1 教 室	7	松下恭平（名古屋市立平針北小学校）	深い学びを生み出す生活科学学習に関する一考察
		井上みなみ（高知県南国市立大篠小学校）	キラキラせいちょうきろく ～もーっとせいちょうし隊～を目指して
		佐久間勇気（福島大学附属小学校）	まちの場所や人に親しみをもって関わり続ける子どもをめざして ～第2学年「それいけなかつたけんたい」の実践から～
		○箱根正斉（兵庫教育大学附属小学校） 藤本勇二（武庫川女子大学）	個が個らしく探究する学び －1年生生活科「みんなのわくわくむらにしよう」－
		梅野栄治（広島大学附属三原小学校）	子供達一人一人が感性を豊かに働かせる生活科授業の実践的研究 －第2学年「とび出せ！三原たんけんたい！」における教師の手立てに着目して－
コメンテーター：浅間一城（五泉市立村松小学校）			
基 盤 教 育 1 号 館 1 1 2 教 室	8	嶋田弘之（草加市立新田小学校）	幼保小中一貫教育実施に関わる管理職の在り方
		永井伸一郎（赤磐市立桜が丘小学校）	生活科・総合 小さな研究を縦横に拡大 ～一点突破で幼小が楽しくつながった～
		○松井香奈（立命館小学校） 藤本勇二（武庫川女子大学）	子どもに委ねる生活科を支えるゆるやかな伝え合い
		北田香織（郡山市立芳山小学校）	児童の思いや願いを大切に授業づくり －「児童の姿から語る協議会」を通して－
		高島絢香（みやき町立中原小学校）	支援が必要な児童に対する生活科の授業の工夫
コメンテーター：小川雅裕（新潟市立新潟小学校）			
基 盤 教 育 1 号 館 1 2 1 教 室	9	遠山慎太郎（福岡県教育庁南筑後教育事務所）	よりよい自己の生き方を見いだす子供を育てる総合的な学習の時間 －相互評価を生かしたプロジェクト活動を通して－
		吉田美香（郡山市立芳山小学校）	学びが動き出すとき
		蒲倉賢（福島市立福島第三小学校）	子どもたちの「学びたい！」を生み出す単元展開の在り方 ～みんな集まれ！わたしたちの観察池～
		永井裕章（豊後高田市立河内小学校）	友達と協力して課題を解決し、主体的に活動する児童の育成 ～「やらされる総合」から「やりたい総合」へ～
		久富崇史（深谷市立上柴東小学校）	探究学習が心理的柔軟性を高める ～未来を見据えた児童育成の教育実践～
コメンテーター：荒井智則（山形市立楯山小学校）			
基 盤 教 育 1 号 館 1 2 2 教 室	10	阿部香緒璃（大分市立豊府小学校）	みんなが輝く総合的な学習の時間
		荒木真人（相模原市立富士見小学校）	個別最適な学びと協働的な学びで目指す 子供の心が動く授業づくり ～プロサッカークラブと歩む 集客の探究～
		○佐藤梨恵子（寒河江市立寒河江中部小学校） 野口徹（山形大学）	くらしの見え方の概念が変わる総合的な学習の時間 ～大規模校での学年総合を通して～
		○古賀きらら（元小学校教諭） 嶋田恭子（佐賀大学附属小学校） 浦郷淳（長崎国際大学）	目的意識を育む指導法に関する研究 －5年生における食をテーマにした実践を通して－
		河田弘康（旭川市立大有小学校）	旭川市の未来を担う子ども育成 －生活科・総合的な学習の実践と探究

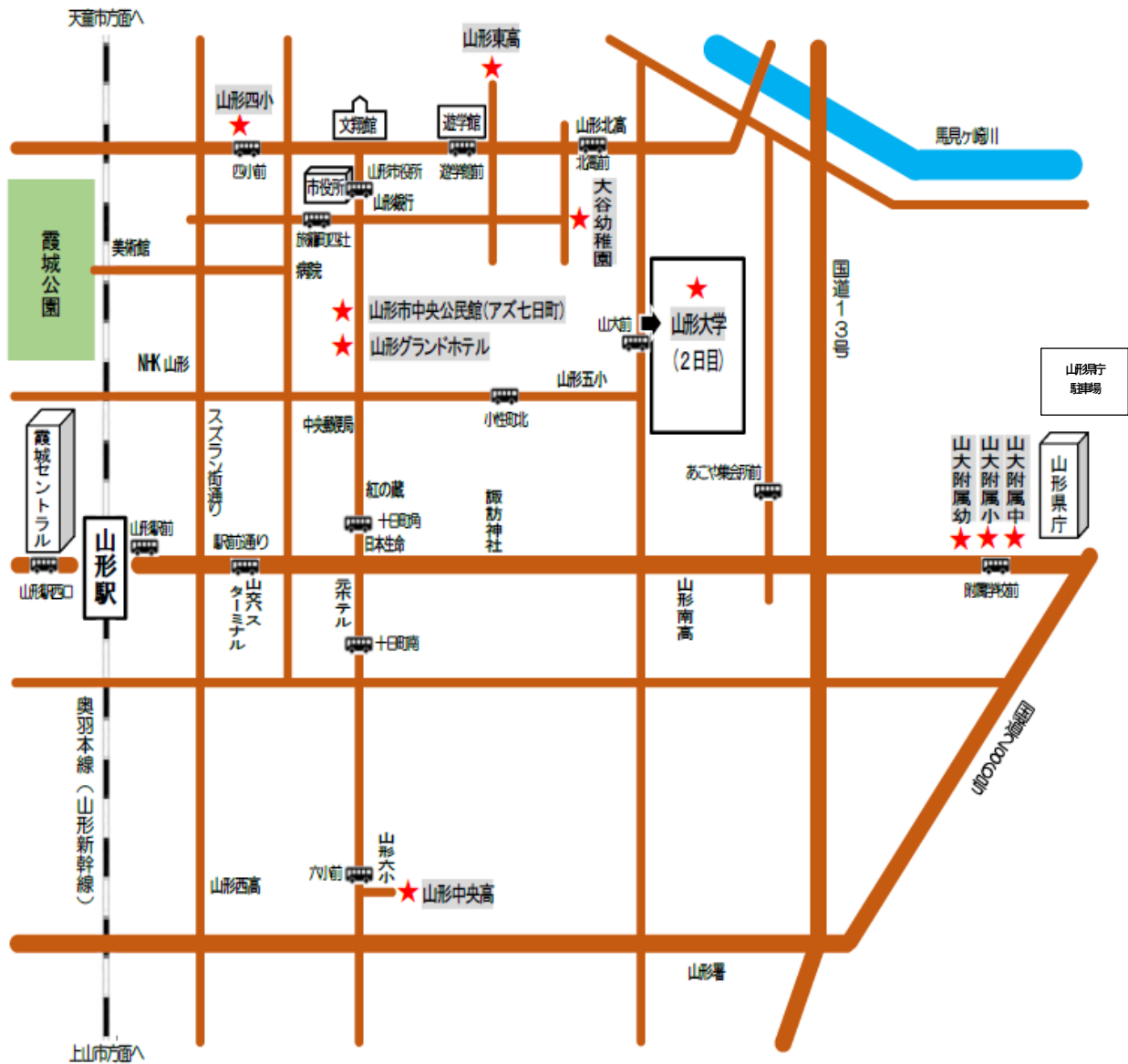
コメンテーター：井上泰彦（小城市立砥川小学校）			
基盤教育1号館131教室	11	○石堂 裕（兵庫県たつの市立神部小学校） 堀田 雄大（新潟青陵大学） 松浦 浩達（岡山県真庭市立河内小学校） 村川 雅弘（甲南女子大学） 八郎 明美（愛知県知多市立新地小学校） 八波田 みゆき（徳島県徳島市福島小学校）	探究型自由研究における子どもの学びに関する事例分析 ー ホンダ「子どもアイデアコンテスト」最終審査会作品をもとにー
		利藤正志（吹田市立千里たけみ小学校）	「想いをもとに行動できる子」を育てるカリキュラム・マネジメント ～私たちのまちを、より良いまちに！～
		○小森裕美（草津市立常盤小学校） 齊藤和貴（京都女子大学）	ESDの視点から福祉教育の在り方を考える ～総合的な学習の時間「常盤健康体操で常盤学区を元気にし隊！」の実践を通して～
		野入明子（熊本市立中緑小学校）	総合的な学習の時間をレバレッジにした教育活動実践の変容に関する分析
		下司彩夏（相模原市立青和学園）	義務教育学校における総合的な学習の時間の実践提案
コメンテーター：江波大（山形県教育局）			
基盤教育1号館132教室	12	米持武彦（学校法人別府大学明星小学校）	情報活用能力、言語能力、問題発見・解決能力の4つの総体を探究力として、 探究科で重点的に育成し、カリキュラムの中心となる探究科の構想と試行
		市川篤史（埼玉県教育局北部教育事務所）	『その子らしさ』が表出される授業 ～子どもの見取りに係る事例研究を通して～
		○森江一史（九州看護福祉大学） 首藤英紀（熊本市立西原小学校）	地域づくりの主体者を育てる「春日プラン」の軌跡 ～「愛着」「共感」「参加」「提案」のまちづくり学習～
		東條さおり（ひと幸）	生活科・総合的な学習の時間における 外部コーディネーターによる支援の在り方に関する一考察
		○三島晃陽（岐阜県教育委員会） 寺田圭子（岐阜聖徳学園大学）	総合的な学習の時間が担う教員の資質能力の育成
コメンテーター：鈴木友宏（天童市立天童中部小学校）			
基盤教育1号館133教室	13	杉本一生（柏市立柏の葉小学校）	若手教員の悩みを学びに変える！ 総合的な学習の時間の授業づくりと校内研修の新たな形
		八木美香（八王子市立由井第三小学校）	単元の指導計画作成と運営へのサポートに関する一考察
		○齋藤浩平（仙台市立榴岡小学校） 金田裕子（宮城教育大学）	総合の実践づくりを通じた若手支援の在り方 ～6年生オリジナルラベルサイダーづくりを事例に～
		嶋田恭子（佐賀大学教育学部附属小学校）	変化する仮説の分析を通じた児童の意識変化に関する研究 ー6年生総合的な学習の時間に関する研究ー
		北浦貴之（都留市立宝小学校）	地域を訪ね、自然・生活を綴る『こどもフィールド・ノート』の可能性 ー「つるフィールド・ミュージアム」構想に根差した探究と表現の試み
コメンテーター：佐藤梢江（村山教育事務所）			
基盤教育1号館134教室	14	金澤雅也（埼玉県熊谷市立新堀小学校）	「結び付き」で学びを深める ～オーセンティックな授業づくりを目指して～
		万年美穂（東京都中央区立月島第三小学校）	探究プロセスにおけるICTの有効的な活用と精査
		鈴木美穂（山形大学附属小学校）	食の視点から地域の見方を再構成する附属小学校の学び ー地域の輪を広げる総合的な学習の時間の実践を通してー
		山本千恵（広島大学附属三原小学校）	没頭する"今"が持続する学び ー心を動かしながら探究のプロセスを楽しむ子どもの姿を通してー
		野口由佳（横浜国立大学附属横浜小学校）	問いが連続する学びをつくる ～「4年3組KTTマジックプロジェクト」の実践から～
コメンテーター：緑川敏之（いわき市教育委員会）			
基盤教育1号館113教室	15	池田健太郎（日野市立大坂上中学校）	探究心をくすぐる学校図書館をめざして ー日野市立大坂上中学校・学校図書館改造プロジェクトー
		小森恵（相模原市立内出中学校）	中学校での総合的な学習の時間を充実させるために
		市川翔（青梅市立第六中学校）	「総合的な学習の時間」を通して地域課題と向き合う ー東京都青梅市小曾木地区を舞台とした「地域一丸型学習」ー
		○持田樹（神戸市立長田中学校） 藤本勇二（武庫川女子大学）	探究的な学びと教科横断的学習を基盤とした「長田モデル」の実践 ～長田の町の食文化を通じた総合的な学習の時間の展開～
		○松岡珠美（熊本市立西原中学校） 藤本勇二（武庫川女子大学）	食や環境を探究課題としたカリキュラムから獲得可能な概念的な知識の検討

コメンテーター：関東朋之（上山市立北中学校）			
基盤教育2号館211教室	16	田村敬済（岩手大学教育学部附属中学校）	生徒が主体的に探究する職場体験活動
		山川純（上越市立三和中学校）	「ふるさとへの愛と誇りを胸に、自分の将来と今後の地域への貢献方法について考える生徒」の育成～探究サイクルとデザイン思考サイクルの往還による地域のヒト・コト・モノをつなぐ実践を通して～
		田村和弘（三条市立第一中学校）	中学校の総合的な学習の時間のカリキュラムに関する一考察 ～シビックプライドの程度の学年差に着目して～
		市野敬介（一般社団法人次世代教育・産官学民連携機構）	中学校の総合的な学習の時間・5年間の経過とルーブリック評価
		天野海輝（日野町立日野学園）	「主体的・対話的で深い学び」を実現するプロジェクト型学習 - 義務教育学校後期課程での総合的な学習の時間の実践からの考察 -
コメンテーター：加藤智（愛知淑徳大学）			
基盤教育2号館212教室	17	○井上敦夫（山形大学） 野口徹（山形大学）	探究の過程の高度化がもたらす教育現場の変容 ー「文理科学部」の地域探究の実践を通してー
		園田哲郎（滋慶学園高等学校）	通信制高校における総合的な探究の時間 ～現状の考察と改善の試み
		木下花子（山梨県立笛吹高等学校）	「総合的な探究の時間」における探究の自律化に向けた試み ー地域社会と連携した生徒の自己調整能力育成ー
		廣瀬志保（山梨県立笛吹高等学校）	中高連携を生かした「総合的な学習/探究の時間」の実践
		安藤理（原宿AIA高等学院）	生徒間レポート評価のための簡易型ルーブリック
コメンテーター：久野弘幸（中京大学）			
基盤教育2号館213教室	18	○宮城柚奈（八重瀬町立白川小学校） 宮城利佳子（琉球大学）	小学校1年生の生活科の授業における教師の発話分析
		藤井麻央（広島大学大学院人間社会科学研究科）	生活科成長単元における自分自身への気付きを促す教師の手立てに関する調査 ー表現活動に着目してー
		祖慶さあや（浦添市立港川小学校） 宮城利佳子（琉球大学）	架け橋期の「気になる児童」の行動と担任教師の対応についての研究
		坂本圭（広島大学大学院）	〈気付き〉とは何か ー諸科学を用いた原理的考察ー
		小野寺かれん（岡山大学学術研究院教育学域）	生活科の動物飼育における「動物の立場に立って考える」とは ー野生動物の視点取得に着目してー
コメンテーター：加納誠司（愛知教育大学）			
基盤教育2号館214教室	19	仙田考（田園調布学園大学大学院 ・国際校庭園庭連合日本支部）	気候変動対策の視点から見る生活科教育と校庭の環境づくりに関する一考察 ～生活科教科書、小学校指導要領、小学校施設整備指針を踏まえて
		○宗形潤子（福島大学） 栗原さゆり（福島市立福島第三小学校）	モデル地区以外の砂遊びをきっかけとした架け橋プログラムの推進に関する一考察
		○渡邊巧（広島大学）永田忠道（広島大学） ○米沢崇（広島大学）○内海美帆（広島大学大学院） ○坂本圭（広島大学大学院）○馬越夕那（広島大学大学院）	生活科で育った学力についての調査（速報）
		齊藤和貴（京都女子大学）	生活科における地域への愛着 ーシビックプライドに着目してー
		菅沼敬介（福岡教育大学）	実行可能性の高い生活科「主体的に学習に取り組む態度」の学習評価の実証研究 - 生活科授業の見取りから具体的な子供の姿での検討 -
コメンテーター：松井千鶴子（新潟工科大学）			
基盤教育3号館321教室	20	浦郷淳（長崎国際大学）	総合的な学習の時間における児童の学習意欲に関する研究 ～中動態を視点として～
		島津昌幸（信州大学教職大学院・上田市立城下小学校）	児童のエージェンシーを育成するための総合的な学習の時間 ～「うえだみどり大根」を育てる・広める活動を通して～
		○永田忠道（広島大学） 渡邊巧（広島大学） 米沢崇（広島大学） ○渡邊大貴（大分大学） ○中村祐哉（熊野町立熊野第四小学校）○西畑郁希（広島大学大学院）	総合的な学習で育まれる学力とカリキュラムについての調査（速報）
		藤上真弓（山口大学大学院教育学研究科）	総合的な学習の時間の話し合い場面における「協働」に対する 教師のイメージと方略に関する研究
		香田健治（関西福祉科学大学）	総合的な学習における学習評価に関する研究 ー子どもの振り返りの質的分析からー

コメンテーター：岩本宏幸（日本赤十字秋田看護大学）			
基盤教育3号館322教室	21	小谷卓也(大阪大谷大学)	物や現象と関わる体験における子どもの「問い」の意義 -幼児教育・科学(理科)教育の視点からの一考察-
		鈴木美佐緒（宮城教育大学）	養成段階における学生の教職志望を高める新たな講義の在り方の試み ～生活科教育法を通して～
		○得居千照（静岡福祉大学） 坂田尚子（静岡福祉大学）	初年次教育における初等生活科カリキュラムの役割 －体験活動を重視した教職科目「生活」の実践と学生のふりかえりを通して－
		玉城明子（大阪大学）	総合的な探究の時間における生徒の探究活動に関わる学生の役割についての一考察
		増田伸江（岩手大学）	教職専門科目「総合的な学習の時間の指導法」における学生の取り組み
コメンテーター：藤井千春（早稲田大学）			
基盤教育3号館323教室	22	四辻伸吾（大阪教育大学）	日本における「総合的な学習の時間」と台湾における「総合活動」についての比較研究
		松本榮次（佛教大学）	子どものための哲学「ヌース」を用いた実践 －マシュー・リップマンの翻訳を用いて－
		西野雄一郎（愛知教育大学）	メリアムによるミズーリ大学附属初等学校における実験の 公立学校への適応に関する議論
		中村仁志（岡崎女子大学）	シカゴ大学時代のデュイの適応論と教師論からみたデュイ実験学校の教師会議の意味 －教科等横断的なカリキュラムのマネジメントへの示唆－
コメンテーター：坂本篤（福島大学）			
基盤教育3号館333教室	23	○山田哲也（東海学園大学教育学部） 湯地敏史（宮崎大学教育学部）	総合的な学習の時間におけるSTEAM教育の領域別コンピテンシーモデルの基礎的調査
		○山本銀兵（富山大学） 宮城利佳子（琉球大学） 伊藤早苗（琉球大学） 等々力英美（琉球大学）	沖縄県における島野菜を教材とした保育・教育実践の取り組み状況の調査
		田宮縁（静岡大学）	社会教育・学校教育融合型のESDを主眼としたカリキュラムパッケージの開発
		○湯地敏史（宮崎大学） 高橋洋子（創価大学）	震災時における船舶を活用した学習機会の提供
		堤英俊（都留文科大学）	インクルーシブな生活科・総合的学習の授業づくりにあたって考慮すべき点 －1979年から1984年頃までの東京都立八王子養護学校の教育実践の分析を通して－
コメンテーター：朝倉淳（広島大学）			
基盤教育2号館222教室	24	金津琢哉（東海学園大学）	知的探究と社会的、情動的学習との統合に関する事例研究
		米津英郎（静岡県富士宮市立大富士小学校 ・静岡県立大学）	静岡県大教職専門「総合」受講者に学ぶ探究活動の可能性の豊かさ －生活科・総合の原点が問う公教育（公立学校）再構築の道筋（1）－
		馬居政幸（静岡大学名誉教授）	現代的課題の探究活動の適否と可否は社会事象の多様性、多元性、可変性への注視度 －生活科・総合の原点が問う公教育（公立学校）再構築の道筋（2）－
		○澤邊潤（新潟大学） 緩利真奈美（東京農業大学）	乳の流通に関する学習を通じたキャリア意識形成に向けた単元開発と実践 －高等学校総合学科「農と環境」単元に注目して－
		白井克尚（愛知東邦大学）	1980年代に高校の「総合学習」の実践に取り組んだ教師のピリーフに関する研究 －愛知サマーセミナー講座開設に関わった私立高校教師への調査を通じて－

山形大会 会場周辺地図（略図）

★… 山形大会会場 〰… バス停留所



山形市では、「文化創造都市」と「健康医療先進都市」の2大ビジョンを掲げております。

そこで、参会者の皆様には、山形の街をゆっくり歩きながら、美味しい食文化と出会ったり、城下町の風情を感じたり、山形の実践について語り合ったりしてほしいと願っております。私たち大人も体験的で実りの多い時を過ごしていただければ幸いです。

ラーメン消費量日本一3連覇中の「山ラー」こと山形ラーメン、そば王国山形の手打ち蕎麦、今が旬のサクランボ、そして、美味しい山形の地酒。ほかに、山形市発祥の冷やしシャンプー、城下町に点在する伝統工芸、蔵王や山寺などの散策なども「山形ならではの文化」になっており、県外はもちろん、外国の方々からもとても親しまれています。

山形大会 1 日目 バス運行予定

2025. 4. 25 現在

授業公開学校園	【朝】山形駅 → 各学校園	【昼】各学校園 → アズ七日町（中央公民館）
山形大学附属 幼稚園 小学校 中学校	<p>◆山形交通路線バス K10:「山形駅前」4番のりば7:50 → 「附属学校前」7:58 K10:「山形駅前」4番のりば8:15 → 「附属学校前」8:23</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【小荷駄町先回りコース】 「山形駅前」7:30 → 「あこや集会所前」7:43 → 徒歩 8 分 「山形駅前」8:38 → 「あこや集会所前」8:51 → 徒歩 8 分</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【東原町先回りコース】 「山形駅前」8:05 → 「あこや集会所前」8:18 → 徒歩 8 分</p> <p>◇徒歩・・・山形駅から附属学校園まで徒歩で35分ほど</p>	<p>◆山形交通路線バス C2:「附属学校前」11:39 → 「十日町角」11:44 → 徒歩 10 分 C2:「附属学校前」12:39 → 「十日町角」12:44 → 徒歩 10 分 C4:「松原口」12:18 → 「山形市役所」12:27 → 徒歩 5 分</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【小荷駄町先回りコース】 「あこや集会所前」11:51 → 「小性町北」11:59 → 徒歩 5 分 「あこや集会所前」12:51 → 「小性町北」12:59 → 徒歩 5 分</p> <p>◆仙台・山形高速バス（常に混んでいるが、座席に空きがあれば乗車可能） 「県庁前」11:50、12:05、12:20、12:35 → 「山交ビル」 → 徒歩 15 分</p> <p>◇徒歩・・・附属学校園からアズ七日町（中央公民館）まで徒歩で35分ほど</p>
大谷幼稚園 （録町）	<p>◆山形交通路線バス C7:「山形駅前」3番のりば8:09 → 「北高前」8:23 → 徒歩 3 分 C7:「山形駅西口」3番のりば8:04 → 「北高前」8:19 → 徒歩 3 分</p> <p>◇徒歩・・・山形駅から大谷幼稚園まで徒歩で30分ほど</p>	◇徒歩・・・大谷幼稚園からアズ七日町（中央公民館）まで徒歩で15分ほど
山形市立 第四小学校	<p>◆山形交通路線バス H16:「山形駅前」3番のりば8:32 → 「四小前」8:41 N50:「山形駅前」2番のりば8:12 → 「六日町」8:22 → 徒歩 3 分</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【東原町先回りコース】 「山形駅前」7:45 → 「旅籠町四辻」7:54 → 徒歩 5 分</p> <p>◆ベニちゃんバス西くるりん【城西町先回りコース】 「山形駅前」8:00 → 「旅籠町四辻」8:09 → 徒歩 5 分</p> <p>◇徒歩・・・山形駅から第四小学校まで徒歩で20分ほど</p>	◇徒歩・・・第四小学校からアズ七日町（中央公民館）まで徒歩で15分ほど
山形県立 山形東高等学校	<p>◆山形交通路線バス C7:「山形駅前」3番のりば8:09 → 「遊学館前」8:22 → 徒歩 3 分</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【東原町先回りコース】 「山形駅前」7:45 → 「市役所南口」7:54 → 徒歩 10 分</p> <p>◇徒歩・・・山形駅から山形東高まで徒歩で30分ほど</p>	◇徒歩・・・山形東高からアズ七日町（中央公民館）まで徒歩で15分ほど
山形県立 山形中央高等学校	<p>◆山形交通路線バス T20:「山形駅前」5番のりば7:51 → 「六小前」7:57</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【小荷駄町先回りコース】 「山形駅前」7:30 → 「小荷駄町」7:39 → 徒歩 5 分 「山形駅前」8:38 → 「小荷駄町」8:47 → 徒歩 5 分</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【東原町先回りコース】 「山形駅前」8:05 → 「小荷駄町」8:22 → 徒歩 5 分</p> <p>◇徒歩・・・山形駅から山形中央高まで徒歩で20分ほど</p>	<p>◆山形交通路線バス D15:「六小前」11:33 → 「十日町南」11:35 → 徒歩 15 分 C2:「六小前」11:52 → 「十日町南」11:54 → 徒歩 15 分 D15:「六小前」12:33 → 「十日町南」12:35 → 徒歩 15 分 C2:「六小前」12:52 → 「十日町南」12:54 → 徒歩 15 分</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【小荷駄町先回りコース】 「小荷駄町」11:47 → 「山交ビル」12:03 → 徒歩 15 分 「小荷駄町」12:47 → 「山交ビル」13:03 → 徒歩 15 分</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【東原町先回りコース】 「小荷駄町」11:25 → 「山交ビル」11:32 → 徒歩 15 分 「小荷駄町」12:25 → 「山交ビル」12:32 → 徒歩 15 分</p> <p>◇徒歩・・・山形中央高からアズ七日町（中央公民館）まで徒歩で25分ほど</p>

山形大会 2 日目 バス運行予定

研究発表会場	【朝】山形駅 → 山形大学	【昼】山形大学 → 山形駅
山形大学	<p>◆山形交通路線バス K10:「山形駅前」4番のりば7:50 → 「南高前・山大入口」7:55 → 徒歩 3 分 K10:「山形駅前」4番のりば8:15 → 「南高前・山大入口」8:20 → 徒歩 3 分</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【東原町先回りコース】 「山形駅前」8:05 → 「山大前」8:13</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【小荷駄町先回りコース】 「山形駅前」8:38 → 「山大前」8:56</p> <p>◇徒歩・・・山形駅から山形大学まで徒歩で30分ほど</p>	<p>◆ベニちゃんバス東くるりん【小荷駄町先回りコース】 「山大前」12:56 → 「山形駅前」13:07</p> <p>◆ベニちゃんバス東くるりん【東原町先回りコース】 「山大前」13:16 → 「山形駅前」13:36</p> <p>◇徒歩・・・山形大学から山形駅まで徒歩で30分ほど</p>

※お急ぎの場合は、タクシーをご利用ください。山交タクシー 023-681-1515 八千代タクシー 023-622-5001 他

お知らせ：授業の自主公開（事前企画）

第34回全国大会山形大会前日の6月27日（金）に、以下の2校の高等学校が授業を自主公開いたします。本大会と併せて、皆様のご参加をお待ちしております。

【山形県立山形東高等学校】

1 日 時

2025年6月27日(金) 14:35～15:40

2 場 所

山形県立山形東高等学校（山形市緑町1丁目5－87）

3 日 程

時間未定 受 付（学校HPでお知らせします）

14:35～15:40 「総合的な探究の時間」授業公開

4 申込み

下記Hに後日アップするフォームよりお申し込みください。

山形県立山形東高等学校HP：<https://www.yamagatahigashi-h.ed.jp/>

【山形県立山形中央高等学校】

1 日 時

2025年6月27日(金) 13:25～15:15

2 場 所

山形県立山形中央高等学校（山形市鉄砲町2丁目10－73）

3 日 程

13:00～13:25 受 付

13:25～15:15 「総合的な探究の時間」授業公開

4 申込み

下記HPに後日アップするフォームよりお申し込みください。

山形県立山形中央高等学校HP：<https://www.yamagatachuo-h.ed.jp/>

※ 両校共に、学校内敷地に駐車することはできません。
自動車等でのご来校はご遠慮いただきますようお願いいたします。